

保護者の皆様へ

宮城県宮城第一高等学校
校長 佐藤 浩之

令和5年度 「学校評価」について（報告）

早春の候 保護者の皆様にはますます御清祥のこととお喜び申し上げます。日頃より本校の教育活動全般に対し御理解と御協力を賜り、心より厚くお礼申し上げます。

さて、今年度11月に実施いたしました学校評価アンケート調査について、多くの保護者の皆様からたくさんの貴重な御意見をいただきました。御協力誠にありがとうございます。

評価の結果がまとまりましたので御報告いたします。この結果を真摯に受け止め、今後の教育活動の改善に活用し、学校のさらなる活性化と地域に開かれた特色ある学校づくりに努めていきたいと考えております。

今後とも、本校の教育活動に対する御支援をよろしくお願いいたします。

◇評価項目

- 1 教育活動全般に関する領域（教育目標、教育計画、施設設備）
- 2 学習活動に関する領域（教育課程、学習指導）
- 3 進路指導に関する領域（進学指導、進路相談）
- 4 生徒指導に関する領域（学校生活、教育相談、学校保健）

◇実施日・対象・回収率

実施日 令和5年11月6日～11月10日

対象 全校の保護者

回収率 89.4%

◇評価段階

A：当てはまる

B：どちらかといえば当てはまる

C：どちらかといえば当てはまらない

D：当てはまらない

肯定的評価（A+B）が90%以上：◎、60%以上：○、50%以上：△、50%未満：▲

◇評価領域ごとの結果と分析(数値の単位は%)

1 教育活動全般に関する評価領域

No	評価項目	A	B	C	D	A+B	評価
1	有意義な学校行事がある。	54.9	40.6	3.2	0.3	96.5	◎
2	お子さんの学校生活は充実している。	41.9	47.8	6.3	1.3	92.1	◎
3	災害・緊急時の避難方法や連絡方法は伝えられている。	31.7	50.5	8.2	1.3	89.6	○
4	保護者向けの行事は、趣旨の説明や、時期・時間などの配慮がなされている。	29.8	53.5	10.1	2.6	86.8	○
5	学習活動、学校行事、部活動では特色のある教育活動が行われている。	41.4	47.8	5.0	1.6	93.1	◎
6	学校ホームページやClassiなどによって、学校の情報は適切に伝えられている。	60.6	35.6	2.8	0.5	96.6	◎
7	校舎やグラウンドなどの施設・設備は整備されている。	22.7	42.2	16.7	6.9	73.3	○
8	授業・課外・クラスの活動等において、iPad等のICT機器が利活用されている。	57.8	30.1	2.0	1.2	96.4	◎

項目1「学校行事」、項目2「学校生活」は高い評価をいただき、特に「学校行事」は、96.5%と非

常に高く評価をいただきました。今年度は、多くの方々の協力を得て「体育大会」、「歌合戦」、「秋桜祭」などの学校行事が開催できました。残念ながら感染予防対策の観点より、一部の活動ではご覧いただけない行事もありましたが、各御家庭でのお子様の様子を通して、本校の教育活動に対し一定の信頼が得られていると感じております。今後は、さらに情報発信の方法などについて改善を加えながら取り組んでまいります。

項目3「災害時の対応」は、89.6%の評価をいただきました。年2回の避難訓練などを通して避難経路の再確認をいたしましたが、新校舎移転により、避難経路を再度見直し、周知徹底していきたいと考えております。今後も、緊急時の情報発信などに関して見直しを図り、生徒の皆さんが安心して学校生活を送ることができるように防災意識の更なる向上につながるよう努めてまいります。

項目4「保護者向けの行事」は、86.8%の評価をいただきました。内容はもとより、人数や場所、経費など様々な要素を含みますが、実現可能で有意義な行事を模索していきたいと考えておりますので、PTA活動への御理解と御協力のほど、よろしく願いいたします。保護者のみなさまからいただきました貴重な御意見を真摯に受け止め、今後も学校行事、およびPTA活動の充実に努めてまいります。

項目5「特色のある教育活動」は5年連続で評価が90%を超えており、本校の特色ある学校づくりを理解していただけていると考えております。国際探究科・理数探究科も2年目となり、さらに様々な試みがなされておりますが、今後も魅力ある教育活動を工夫してまいります。

項目6「学校の情報」は4年連続で評価が95%を超えており、学校からの情報が各家庭へ適切に伝えられていると考えております。これからも学校の様子や連絡事項など、複数の手段を用いて確実にお手元に届くよう、努めてまいります。

項目7「施設・設備」は7割台の評価となりました。仮設校舎であるがため、騒音やその他の設備の面で不便をおかけしておりました。この学校評価が行われた翌週より、新校舎へ移転が完了しております。最新の施設設備となり、今後も駐輪場やグラウンドの整備が行われるなど、環境改善が進みます。新校舎といえども、生徒の皆さんからの要望も受け入れながら、予算等の面での制限もありますので可能な範囲とはなりますが、さらなる改善に努めてまいります。

項目8「ICT機器」は96.4%の評価をいただきました。ここ数年間ICT機器を活用した授業展開等を行ってきた結果であると考えております。今後も教職員の研修・研鑽の手助けを進めながらより良いICT機器の利活用を進めてまいります。ご家庭でも情報モラルについて話題にいただき、iPad等の機器の利活用に御協力をお願いいたします。

2. 学習活動に関する評価領域

No	評価項目	A	B	C	D	A+B	評価
9	学ぶ意欲を引き出し、学力を身に付けられるような授業が行われている。	16.1	45.9	14.4	3.9	77.1	○
10	学校として、スクールポリシーに基づいた教育課程が編成・実施されている。	22.7	48.0	6.9	1.2	89.7	○
11	2年次、3年次での科目選択について十分な説明が行われている。	22.9	49.9	10.4	2.7	84.8	○
12	教科の年間指導計画や評価の仕方について説明されている。	18.9	47.2	14.0	2.8	79.7	○
13	学習について気軽に教員に質問できる雰囲気がある。	17.9	39.4	14.7	5.5	73.9	○

項目10「スクールポリシーに基づいた教育課程」は、令和5年度に宮城県教育委員会より新たに追加された項目ですが、89.7%の評価をいただきました。今後もポリシーに応じた教育課程となるよう工夫、改善してまいります。本校のスクールミッションは「宮城県宮城第一高等学校は、積極的な姿勢で自らを成長させる「自主自律」の理念のもと、高い知性と豊かな創造性を身に付け、相手の立場に敬意を払いつつ自己の責任を果たす、リーダーとして社会の発展に貢献しうる人材を育成する学校を目指します。」です。これに基づき、カリキュラム・ポリシー（教育課程の編成及び実施に関する方針）を設定しております。その内容については、下記のとおりです。

【普通科・国際探究科・理数探究科共通】

○海外を含む高等教育機関へ進学できる学力と学びに向かう力の育成

→授業をはじめとして、深く幅広い確かな知識とそれをさまざまな場面で活用できる力を、自律的に身に付けられるように支援する。

- 社会における多様性を理解すること、他と協働すること
- 授業での対話的な学びや、特別活動での望ましい集団活動を通じて、多様性を承認し他者を尊重する精神を育む。

【普通科】

- 知的好奇心と探究へ向かう心、チャレンジ精神、失敗からも立ち直る力の育成
- 授業や探究活動の中で、知識の伝達にとどまらず、社会の様々な課題に関心を持ち、生徒が自ら律し自ら学び、深く学問を追究していくことを支援する。

【国際探究科】

- 高い英語活用能力と国際的な視野の育成
- 学校設定教科「国際」の各科目、探究基礎、国際探究、探究発表、秋桜探究学を中心として、高度な探究活動を実践する。

【理数探究科】カリキュラム・ポリシー

- 理数的な能力・教科横断的な能力の育成を重視
- 理数科の専門科目、探究基礎、理数探究、探究発表、秋桜探究学を中心として、高度な探究活動を実践する。

他のポリシーについては、宮城県教育委員会による下記ページをご参照下さい。

(<https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/koukyou/school-mission-policy.html>)

その他の項目についても評価が昨年度よりも上昇しました。しかし、項目 9「学ぶ意欲を引き出し、学力を身に付けられるような授業が行われる」、項目 12「教科の年間指導計画や評価の仕方について説明されている」、項目 13「学習について気軽に教員に質問できる雰囲気がある」については未だ7割台となりました。ここ数年、本校における生徒の学び合いやグループ学習での発表など、各教科で探究的な学び・ICTの利活用に取り組み、教職員の授業力向上に対する改革は進んでいるものと考えております。しかし、生徒が期待する授業となっていない部分も一部あるようです。

新学習指導要領では『主体的・対話的で深い学び』のキーワードのもと、「何を学ぶか」だけでなく「どのように学ぶか」を重視した授業、学んだ一つ一つの知識がつながり「わかった」「おもしろい」と思える授業、周りの人たちと共に考え、新しい発見や豊かな発想が生まれる授業など、工夫を凝らしながら生徒の資質・能力を育てることが求められています。日頃から授業担当者と生徒との対話を大切にし、今回の生徒・保護者の皆様のご意見のほか、各教科担当者で行っている授業評価アンケートの結果などを参考にしながら、生徒の進路目標達成に繋がったと満足いただけるよう、さらなる授業改善に取り組んでまいります。また、探究的な学びの成果物等を含め、それぞれの教科からの課題についても総じて多くなりがちであり、自主的な家庭学習の時間が充分確保できないなどの意見もあります。教科間の連携をとり、必要な時期に必要な課題が出されるような調整も図る必要があると感じております。内容・分量・回数精選吟味をしていますが、授業担当者間で連絡を取り合い過重負担にならないよう、今後もさらに留意してまいります。

3 進路指導に関する評価領域

No	評価項目	A	B	C	D	A+B	評価
21	進路目標の明確化に向けた適切な指導が行われている。	24.4	49.4	10.3	2.3	85.5	○
22	学校は大学・大学入試などについての確な情報を提供している。	30.1	48.0	9.4	2.3	86.9	○
23	保護者との連絡を密にとりながら進路指導が進められている。	10.4	41.4	24.8	10.5	59.4	△
24	進学へ向けての模擬試験や課外講習が充実している	29.0	51.0	9.9	1.6	87.5	○
25	進路ガイダンス・進路講話は適切に実施されている。	24.7	50.0	7.4	1.2	89.6	○

項目 23「保護者との連絡を密にとりながら進路指導が進められている」以外の項目では概ね 9 割近い評価をいただきました。しかし、項目 23 については、昨年度比で+2.0 となったものの、依然として低い評価（59.4%）です。各年次 2 回程度実施されている年次 P T A の機会などを十分に活用でき

ていないと感じております。年次 PTA に際して学級懇談や希望者面談を実施するなど工夫を図りたいと考えております。また、進路情報についても Classi 等を活用し、さらなる情報提供に努めてまいります。

4 生徒指導・健康管理に関する評価領域

No	評価項目	A	B	C	D	A+B	評価
14	学友会（生徒会）、各種委員会の活動が盛んで充実している。	20.4	43.4	6.6	0.5	89.9	○
15	部活動が活発に行われている。	37.6	46.0	7.5	1.6	90.1	◎
16	挨拶やマナーなどの基本的生活習慣の確立に関する指導が行われている。	15.6	41.8	11.2	3.6	79.5	○
17	学校として、いじめの問題に対する取組方針が保護者と共有されている。	15.8	45.7	10.6	2.6	82.3	○
18	必要なときに、悩みや困りごとの相談に応じてくれるカウンセリング体制が整っている。	19.7	47.0	5.9	1.5	90.0	○
19	健康や体について困ったとき、相談に応じる体制が整っている。	20.5	48.2	5.7	1.6	90.4	◎
20	校舎は衛生的に管理されている。	30.4	52.1	5.4	1.3	92.4	◎

項目 14「学友会、各種委員会の活動」や項目 15「部活動」などの生徒の活動については、評価が約 9 割と向上しました。新型コロナウイルス感染症への対応が変わり、様々な制限が緩和されましたが、諸活動において、生徒の安全を第一に考えながらも内容の充実を図り、熱心に活動できる環境づくりを生徒とともに探りながら進めてきた結果と考えております。また、部活動各種大会においても、活動成果をご覧になれる機会が増えてきていることは嬉しいことと感じております。

項目 16 についても約 8 割の評価となりました。生徒の『自主自律』を求める校風といえども、教職員による問い掛けを適宜行い、今後も基本的生活習慣の向上を図ってまいります。

今年度は新型コロナウイルス感染症への対応ばかりではなく、夏の異常気象等の影響について、学校行事や校外活動の進め方を再考していく必要性を感じるものでした。また、新校舎に移り、行事の進め方や実施方法から作り直していくことも必要になってくることもあると考えております。今後の諸活動に対してもご支援のほどよろしくお願いいたします。

項目 17「いじめの問題に対する体制」にも昨年より評価が向上しました。現在、年 4 回の学校生活に関するアンケート調査を実施し、いじめの把握と対応に努めております。生徒を見守っていく体制作りと保護者の皆様との連絡を大切にしながら、今後も取り組んでまいりますので、ご協力の程よろしくお願いいたします。

項目 18「カウンセリング体制」、項目 19「健康相談体制」は、昨年同様に 90% を維持した評価をいただきました。今後も保健だより等によるカウンセリングの普及・啓発、お子様が安心して学校生活を送れるようなサポート体制を継続してまいりたいと思います。

項目 20「校舎の衛生管理」は 92.4% をいただきました。常日頃からの衛生管理に努めている成果と考えております。新校舎移転後も生徒の委員会活動と連携しながら、環境衛生に努めてまいります。

◇その他

本年もたくさんの貴重なご意見をいただきありがとうございました。次年度の学校運営の参考にさせていただき、保護者の皆様とともに生徒の成長の支援にあたってまいりたいと考えております。今後とも本校の教育活動に御理解と御協力を賜りますようお願い申し上げます。